

平成24年度 当初予算

# 主な事業の説明書

教育指導部



# 事 業 説 明 書

10 款 2 項 1 目 23 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 教育指導部 教育総務課

(施策の大綱) 学校教育の充実

(施策) 教育内容の充実

(基本事業) 学校施設の充実

【事業名】 東大曲小学校周辺環境整備事業費

【説明項目】 東大曲小学校周辺環境整備事業費について

【24年度】 2,546 千円 【23年度】 0 千円 【増減額】 2,546 千円

## 1. 事業の目的

東大曲小学校は、奥福部内川に沿った大曲字下高畑に位置している。校舎前方に野球場兼グラウンドに隣接して山林があるが、樹木が繁茂していることから日当たりや風通しが悪いほか樹木に付着する虫も多く、さらには中を通っている水路には生活雑排水が滞留するため、以前から地区住民からの改善要望があった。これを踏まえ、児童にとって不衛生な環境に加え危険さえ伴う環境であるため、周辺環境の改善と合わせ学校環境の改善を図りたいことから、立木伐採、盛土、駐車場整備などの周辺環境整備事業を実施するものである。

## 2. 事業の目標（数値目標）

環境整備対象面積 3,200平方メートル

## 3. 事業の概要

- (1) 調査面積 3,200平方メートル
- (2) 実施時期  
 平成24年度 現地調査（地形測量、用地測量、立木調査、不動産鑑定等）  
 平成25年度以降 用地買収、実施設計、整備工事
- (3) 実施場所 大仙市大曲字東大槻ほか（東大曲小学校隣接地）

## 4. これまでの成果と今後の方向性

- ・ 平成24年度に新規事業として現地調査を実施。
- ・ 平成25年度以降、現地調査を踏まえ事業の実施計画を策定予定。

《H23年度事務事業評価における内容》

総合評価  
(今後の方向性)

## 5. 財源内訳

(単位:千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
2,546				2,546

【国県支出金】

【その他】

# 事 業 説 明 書

10 款 2 項 2 目 13 事業  
10 款 3 項 2 目 13 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 教育指導部 教育総務課

(施策の大綱)学校教育の充実

(施策)教育内容の充実

(基本事業)学校施設の充実

【事業名】 スクールバス運行事業費 (小学校・中学校)

【説明項目】 スクールバス運行管理費 (小学校・中学校)

【24年度】 89,945 千円 【23年度】 14,378 千円 【増減額】 75,567 千円

## 1. 事業の目的

・スクールバスを運行することにより、遠距離通学している児童生徒の登下校時の安全確保及びその保護者の経済的負担の軽減を図る。

## 2. 事業の目標 (数値目標)

- ・児童生徒の安全な登下校と、通学難の解消を図る。
- ・利用児童数442人、利用生徒数117人 合計559人。

## 3. 事業の概要

- ・小中学校スクールバスの運行管理を行う。  
小学校費72,306千円 中学校費17,639千円 合計89,945千円

学校名	利用人数 (人)	車両台数 (台)	利用車両	運行方法	委託業者名
西仙北小学校	215	10	業者所有	委託	株式会社 仙建
神岡小学校	56	1	市所有	直営	
南外小学校	62	1	市所有	直営	
中仙小学校	103	2	市所有	委託	株式会社 秋豊ネットライズ
清水小学校	6	1	市所有	委託	株式会社 秋豊ネットライズ
西仙北中学校	103	2	業者所有	委託	株式会社 仙建
南外中学校	14	2	市所有	直営	
合 計	559	19			

## 4. これまでの成果と今後の方向性

- ・児童生徒の安全な登下校と通学難の解消が図られている。
- ・少子化により対象者は減少傾向にあるが、学校規模適正化により学校の統合が進み遠距離通学地域が増えてきている。また、スクールバスの運行は児童生徒の登下校の便を図るためのものであるが、学校行事にも利用している。
- ・登下校におけるスクールバスの運行については車両の定期的更新が必要となる。

《H23年度事務事業評価における内容》

総合評価  
(今後の方向性)

スクールバス通学をすることにより、通学条件の緩和と不審者などからの安全対策にも繋がっている。平成24年度に学校統合を行う西仙北地域のスクールバス運行业務は車両込みで業者委託し、コスト削減に努める。

改善しながら  
継続

## 5. 財源内訳

(単位:千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
89,945	37,500			52,445

【国県支出金】 14款02項07目 : へき地児童生徒援助費等補助金

【その他】

# 事業説明書

10 款    2 項    2 目    60 事業  
10 款    3 項    2 目    60 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名    教育指導部    教育総務課

(施策の大綱) 学校教育の充実

(施策) 教育内容の充実

(基本事業) 就学支援の充実

【事業名】 教育振興費補助金				
【説明項目】 各種大会派遣費補助金（小学校・中学校）について				
【24年度】 7,325 千円		【23年度】 6,343 千円		【増減額】 982 千円
1. 事業の目的				
学校教育活動の一環としての対外的な部活動の大会、コンクール等に予選を勝ち抜いて出場する学校に対して派遣費を補助し、安全な移動手段の確保や保護者負担の軽減を図る。				
2. 事業の目標（数値目標）				
【24年度】（小学校）1,445 千円		（中学校）5,880 千円		
3. 事業の概要				
学校体育団体、地方公共団体が主催・共催する各種大会に予選を勝ち抜いて、県大会、東北大会、全国大会（選抜大会）に出場する場合、経費の一部（交通費・宿泊費）を補助する。				
①補助対象となる大会等 文部科学省、地方公共団体、教育研究会、学校体育団体が主催または共催する大会等。スポーツ少年団の大会は除く。				
②補助対象経費：経済的な経路・方法による交通費及び宿泊費。				
③補助対象者 登録選手、マネージャー及び登録指導者（部長・監督・コーチ等）とする。ただし、登録指導者以外に引率が必要な場合は30名につき1名の割合とする。				
④補助率 全県大会に郡（地区）予選を経て出場する場合は対象経費の1/3以内、東北・全国大会に県代表として出場する場合は1/2以内。				
※予算計上額は、平成22年度実績及び平成23年度実績見込み額の平均で算出。				
4. これまでの成果と今後の方向性				
部活動の種類や活動によっては多額の補助金となる場合もあるが、教育活動としての部活動を奨励し、保護者負担の軽減となっている。大仙市の学校教育活動におけるスポーツ、文化の振興に不可欠な補助金であるため、今後も補助対象及び補助率などを精査し、スポーツ少年団に対する補助金との整合性を図りつつ継続していきたい。				
《H23年度事務事業評価における内容》				総合評価 (今後の方向性)
平成22年度から、スポーツ少年団への補助対象や補助率との整合性を図るため、各学校から選抜された選手が全国大会に出場する際も補助金を交付している。年々、各種目で東北・全国大会に出場する選手が多くなっており、その経費の一部を補助することにより保護者負担軽減となっているため、今後も継続して補助していく必要がある。				現状
5. 財源内訳				
(単位:千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
7,325				7,325
【国県支出金】				
【その他】				

事 業 説 明 書

10 款 4 項 2 目 61 事業

新規 ・ (継続) ・ 廃止

課所名 教育指導部 教育総務課

(施策の大綱) 学校教育の充実

(施策) 就学前教育の充実

(基本事業) 幼保の認定こども園化・社会福祉法人化

<b>【事業名】</b>	法人立幼稚園補助金		
<b>【説明項目】</b>	法人立幼稚園への補助金について		
<b>【24年度】</b>	220,429 千円	<b>【23年度】</b>	88,303 千円
		<b>【増減額】</b>	132,126 千円

1. 事業の目的  
市立から法人立となった幼稚園の継続的な園運営や教育、保育環境の充実を図る。

2. 事業の目標 (数値目標)  
○「大仙市立大曲南幼稚園及び大曲北幼稚園の経営移譲に関する協定書 (平成20年3月26日締結)」により社会福祉法人大曲保育会に移譲、「大仙市立幼稚園の経営移譲に関する基本協定書 (平成22年4月26日締結)」により、社会福祉法人大空大仙に移譲。

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	(単位: 円)
公立	8	6	6	6	4	1	0	{ 平成24年度移譲 みどり幼稚園 太田みなみ幼稚園 太田ひがし幼稚園
法人移譲 (大曲保育会)	0	2	0	0	0	0	0	
法人移譲 (大空大仙)	0	0	0	0	2	3	1	
法人移譲 (累計)	0	2	0	0	4	7	8	

3. 事業の概要  
○ (福) 大曲保育会、(福) 大空大仙の2法人に対する補助金

	大曲保育会 (2園)	大空大仙 (5園)	計 (7園)
① 幼稚園運営費補助金	56,375,000 円	134,028,000 円	190,403,000 円
② 保育料軽減補助金	1,377,000 円	4,266,000 円	5,643,000 円
③ 初期電算導入費補助金	798,480 円	1,884,876 円	2,683,356 円
④ 経営安定化補助金	300,000 円	414,200 円	714,200 円
⑤ 預かり保育事業補助金	—	2,037,936 円	2,037,936 円
⑥ 通園バス運行費補助金	—	16,512,000 円	16,512,000 円
⑦ 教育環境向上対策補助金	—	2,435,400 円	2,435,400 円
計	58,850,480 円	161,578,412 円	220,428,892 円

上記のうち⑦の内訳

幼稚園名	内 容	金額
みどり幼稚園	大人用トイレ改修	440,370 円
	園児用ロッカー増設等	595,350 円
	園庭遊具 (ジャンゲルジム、ブランコ)	432,000 円
太田みなみ幼稚園	園庭フェンス設置	500,850 円
移譲3園	看板製作及び設置	466,830 円
合 計		2,435,400 円

4. これまでの成果と今後の方向性  
平成20年度の大曲南、大曲北幼稚園の移譲を皮切りに、平成25年度の南外幼稚園で最終となる。市立時の保育・教育サービスを維持するため、安定的な園運営は不可欠であり、今後も継続して補助する必要がある。ただし、経費削減のため法人の経営手腕を最大限に発揮していただき、補助金の削減を働きかけていく。

<p>《H23年度事務事業評価における内容》</p> <p>移譲される園数の増加による運営費や保育・教育サービスを維持するための経費が大きく増加しているが、この補助金により就学前教育の充実が図られており、今後も継続して補助する必要がある。</p> <p>法人化によるサービスの向上がしているという声も多く、一定の評価は見込めるものである。</p>	<p style="text-align: center;">総合評価 (今後の方向性)</p> <p style="text-align: center;">改善しながら継続</p>
---	--

5. 財源内訳 (単位: 千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
220,429				220,429

【国県支出金】  
【その他】

# 事 業 説 明 書

10 款 1 項 4 目 14 事業  
10 款 1 項 4 目 15 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 教育指導部 教育指導課

(施策の大綱) 学校教育の充実

(施策) 教育内容の充実

(基本事業) 学校生活の向上・生徒指導の充実

<p>【事業名】 学校生活支援事業費（光基金分を含む）</p> <p>【説明項目】 学校生活・日本語指導支援・複式学級支援員等の配置について</p>														
<p>【予算額】 通常分 76,371 千円 光基金分 8,315 千円</p> <p>【24年度】 84,686 千円 【23年度】 87,266 千円 【増減額】 △ 2,580 千円</p>														
<p>1. 事業の目的</p> <p>学校生活・学習活動において様々な課題をもつ児童生徒を支援する。</p>														
<p>2. 事業の目標（数値目標）</p> <p>様々な課題をもつ幼稚園児や小・中学校の児童生徒に対して支援員を配置し、個々の実情に合ったきめ細やかな指導を行うことにより教育環境の充実を図る。</p> <p>小・中学校 【23年度】 通常分46人＋光基金分4人 計50人⇒【24年度】 通常分47人＋光基金分5人 計52人 24年度の幼稚園発達サポーター（通常分）は法人立幼稚園特別支援教育費補助金として計上。7,586千円</p>														
<p>3. 事業の概要</p> <p>【通常分】 76,371千円 市内小中学校に47人の支援員を配置する。</p> <p>①学校生活支援員（小学校）46人 様々な課題をもつ児童生徒に対し、学校生活等の支援を行い、特別支援教育の充実を図る。 24年度は小学校に46人を配置予定。（幼稚園法人化により発達支援サポーター4人分を除いた。）</p> <p>②日本語指導支援員（中学校）1人 外国人児童生徒等の学校生活・学習活動において支援が必要な児童生徒に対し配置。 24年度は太田中学校に配置予定。</p> <p>③複式学級支援員 24年度は複式学級解消の見込み 【光基金分】 8,315千円（2カ年事業 2年目） 市内小中学校に5人の支援員を配置する。</p> <p>④学校生活支援員（小学校）5人 様々な課題をもつ児童生徒に対し、学校生活等の支援を行い、特別支援教育の充実を図る。</p>														
<p>4. これまでの成果と今後の方向性</p> <p>様々な課題をもつ園児や児童生徒に対して支援員を配置することにより、きめ細やかで適切な指導が可能となり、落ち着いた学習環境が形成され、周囲の児童生徒も学習への意欲もって取り組むことができる。障害や課題をもつ児童生徒が年々増えている現状であり、増員が課題である。国・県の補助事業等があれば積極的に活用したい。</p>														
<p>《H23年度事務事業評価における内容》</p> <p>学校生活において、課題をもつ児童生徒に対する支援の必要性は高まってきている。その支援が周囲の学習環境整備にもなり、学力向上の基盤整備となっている。さらに外国人児童生徒等の教育環境の充実のためには今後も必要な事業である。</p>				<p>総合評価 (今後の方向性)</p> <p>拡大</p>										
<p>5. 財源内訳</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 25%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">84,686</td> <td style="text-align: center;">10,700</td> <td></td> <td style="text-align: center;">6,899</td> <td style="text-align: center;">67,087</td> </tr> </tbody> </table> <p>【国県支出金】 15款2項1目 秋田県市町村少子化対策包括交付金 【その他】 18款1項1目 住民生活に光をそそぐ基金繰入金</p>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	84,686	10,700		6,899	67,087
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源										
84,686	10,700		6,899	67,087										

# 事 業 説 明 書

10 款 2 項 2 目 17 事業  
10 款 3 項 2 目 17 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 教育指導部 教育指導課

(施策の大綱) 学校教育の充実 (施策) 教育内容の充実 (基本事業) 学力・心力・体力がステップアップできる教育の実践の推進

【事業名】 音のまち大仙楽器サポート事業費				
【説明項目】 音楽活動を充実させるための楽器購入経費について				
【予算額】	小学校分	9,000 千円	中学校分	3,000 千円
【24年度】		12,000 千円	【23年度】	10,000 千円
			【増減額】	2,000 千円

1. 事業の目的

新人音楽祭をはじめ、子どもから大人まで広く音楽活動が盛んな本市。保護者等の負担が大きく購入に苦慮している楽器購入を行うことで、地域文化の土壌を支えていく小・中学生の音楽活動を充実させ、市民全体の文化活動のますますの発展向上に寄与する。

2. 事業の目標 (数値目標)

大曲は「音と光と水のまち」と表現されるが、合併後このキャッチフレーズが大仙市全域に広がりつつある。特に、吹奏楽やマーチングなどの演奏・演技のレベルは全国的にも認められているところである。この誇れる文化をこれまで以上に本市のよさとして自覚し、他へと発進していくために学校と地域が一体となった音楽活動を展開していくことが必要であると考えている。そのため、小学校から中学校へと順に楽器購入や更新を進めることで、よりよい音楽表現を求めた学校単位の活動を充実させるとともに、市全体としても小・中学生のバンド活動の充実発展を期し、子どもたちから市民へと夢や希望を与える活動を展開していくことを目指していく。(各校の要望の8割程度の実現を目指していく。)

3. 事業の概要

- ・平成23年度現在、部活動として音楽活動をしている学校に予算配分を行う。  
平成23年度から平成26年度 小学校重点整備期間  
平成23年度から平成28年度 中学校重点整備期間
- ・吹奏楽(管楽器等)関係は、児童生徒数に応じて以下の予算を配分する。  
児童生徒数が300人未満の小学校 2,000千円  
児童生徒数が300人以上の小学校及びすべての中学校 3,000千円
- ・小学校和太鼓関係は、一律700千円の予算配分とする。\*(太)の3校が該当 (単位:千円)

実施年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
小学校	協和 3,000 神宮寺 2,000 中仙 2,000	大曲 3,000 太田南 2,000 内小友 2,000 大川西根 2,000	花館 3,000 太田東 2,000 藤木 2,000 大曲(太) 700	四ツ屋 2,000 横堀 2,000 角間川 2,000 高梨 (太) 700 協和(太) 700		
中学校	太田 3,000	南外 3,000	仙北 3,000	平和 3,000	大曲西 3,000 大曲南 3,000 中仙 3,000 豊成 3,000	大曲 3,000 西仙北 3,000 協和 3,000
合計額	10,000	12,000	10,700	10,400	12,000	9,000

4. これまでの成果と今後の方向性

平成23年度に新規事業として実施。年次計画により着実な整備を目指していく。  
平成24年度以降の予算額は小学校2,410万円 中学校3,000万円と見込まれる。

<p>《H23年度事務事業評価における内容》</p> <p>平成23年度当初予算の早期執行に努め、児童生徒が楽器を活用し、教育活動をより充実させており有効である。</p>	<p>総合評価 (今後の方向性)</p> <p>改善しながら 継続</p>
---	---

5. 財源内訳 (単位:千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
12,000			3,000	9,000

【国県支出金】  
【その他】 大川西根財産区繰入金 500千円 内小友財産区会計繰入金 500千円  
教育文化基金繰入金 2,000千円



事業説明書

10 款 2 項 2 目 18 事業  
10 款 3 項 2 目 23 事業

新規 ・ (継続) ・ 廃止

課所名 教育指導部 教育指導課

(施策の大綱)学校教育の充実 (施策)教育内容の充実 (基本事業) 学力・心力・体力がステップアップできる教育の実践の推進

【事業名】		こころのプロジェクト「夢の教室」事業費		
【説明項目】		小・中学校を対象にしたスポーツや芸術家などによる「夢の教室」開催経費		
【24年度】	1,137 千円	【23年度】	740 千円【増減額】 397 千円	
1. 事業の目的				
<p>プロスポーツや芸術家などの著名人と、一緒にスポーツをしたり、演奏を実際に見たり聴いたり、講話を聴いたりすることで、子どもたちが夢をもつことの素晴らしさや、努力することの大切さを知り、自分の夢の実現に向かっていこうとする気持ちを育てる。</p>				
2. 事業の目標 (数値目標)				
<p>本事業により多くのプロスポーツ選手や芸術家を目指す児童が増え、将来、多くのプロアスリートやアーティストが生まれることを期待するものである。それが、市の名前を全国にPRすることにもつながる。</p> <p>参加児童生徒数 小学校 360人 中学校 380人</p>				
3. 事業の概要				
○小学校 平成24年度予算額 760千円				
(スポーツ選手の場合)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>授業は正規の授業2コマで、前半は「ゲームの時間」で体育館等で体を動かし、後半は「トークの時間」で、夢先生の体験談などをもとに夢について話合う。</li> </ul>				
(芸術家の場合)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>前半は「作品づくり等」、後半は「トークの時間」夢先生の体験談などをもとに夢について話し合う。</li> </ul>				
スポーツ選手	サッカー	400,000 円	芸術家 音楽家 羽川真介 280,000 円	
芸術家	画家 小山内 愛	80,000 円		
<ul style="list-style-type: none"> <li>平成22年度からの新規事業 (ユメセン)</li> <li>平成23年度実績見込み (平成23年度は統合支援事業としても実施)</li> </ul>				
	サッカー (福永泰・水沼貴史) ...	420,000 円		
	音楽家 (羽川 真介) ...	280,000 円		
	画家 (小山内 愛) ...	40,000 円		
○中学校 平成24年度予算額 377千円				
クラシック歌手 「小松英典」コンサート (ドイツ在住旧大曲市出身)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>対象校 協和中学校生徒、西仙北中学校生徒 ・会場 協和市民センター</li> <li>日時 平成24年5月29日</li> <li>授業は正規の授業2コマで、前半は歌曲鑑賞会、後半はトークの時間(夢先生の体験談などをもとに夢について話し合う)</li> <li>平成23年度から事業を小学校から中学校に拡大。6月補正対応で新規事業として開始。</li> </ul>				
	平成23年度実績	300,000 円	(夢の先生 クラシック歌手 小松英典氏)	
4. これまでの成果と今後の方向性				
平成22年度から継続して実施している。				
継続していきたい。				
《H23年度事務事業評価における内容》			総合評価 (今後の方向性)	
<p>プロスポーツや芸術家などの著名人と、一緒にスポーツをしたり、演奏を実際に見たり聴いたり、講話を聴いたりすることで、子どもたちが夢をもち、努力する気持ちが育まれ、キャリア教育の視点からも、今後も継続して予算措置していく必要がある。</p>			現状のまま継続	
5. 財源内訳				
(単位:千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1,137			327	810
【国県支出金】				
【その他】 18款1項1目 教育文化基金繰入金				

# 事 業 説 明 書

款 項 目 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 教育指導部教育総務課学校給食総合センター

(施策の大綱) 学校教育の充実

(施策) 教育内容の充実

(基本事業) 学校施設の充実

<b>【事業名】</b>	学校給食事業特別会計		
<b>【説明項目】</b>	学校給食に係る事業について		
<b>【24年度】</b>	912,531千円	<b>【23年度】</b>	1,219,847千円 <b>【増減額】</b> △ 307,316千円

## 1. 事業の目的

大仙市内の児童・生徒に安全・安心な学校給食を提供し、学校給食の普及充実及び食育の推進を図る。

## 2. 事業の目標（数値目標）

食数：6,988人×年間190日  
給食費納付金：343,075,000円（滞納繰越分含む）

## 3. 事業の概要

単位：千円

施設区分	事業名	金額
全体	職員人件費	110,991
	元利償還金	111,413
	予備費	2,000
総合	給食センター運営委員会委員報酬	61
	給食材料費、車両費、管理及び運営費、調理運搬業務委託経費	469,263
	(仮称)西部学校給食センター建設基本構想策定費	85
神岡	給食材料費、車両費、管理及び運営費	25,824
西仙北	給食材料費、車両費、管理及び運営費	36,395
協和	給食材料費、車両費、管理及び運営費	29,990
仙北	給食材料費、車両費、管理及び運営費、調理運搬業務委託経費	41,068
中仙	給食材料費、車両費、管理及び運営費	43,961
太田	給食材料費、車両費、管理及び運営費	41,480
総計		912,531

## 4. これまでの成果と今後の方向性

調理・運搬業務を委託している（社）大仙市学校給食協会と密に連携を取り、安全・安心な学校給食を提供し食育の推進を図ってきた。今後も、児童・生徒の健全な発達に資する給食を提供していく一方、災害時の拠点センターとしての役割意識を常に持ちながら給食事業を推進していく。

### 《H23年度事務事業評価における内容》

学校給食は、「食」を通して正しい食習慣を養い、食文化の伝承や食糧の生産について正しい理解に導くことなど学校教育の重要な一部と位置づけられており、学校と連携しながら積極的な食育の推進が求められている。また、今後は園児、児童、生徒数の減少や学校統合などによる各給食センターの再編も視野に入れ、施設維持管理費等の一層の削減に努めながら継続すべきである。

総合評価  
(今後の方向性)

改善しながら  
継続

## 5. 財源内訳

(単位：千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
912,531			343,107	569,424

### 【国県支出金】

### 【その他】

1款1項1目	： 学校給食センター使用料	2千円
4款1項1目	： 給食費納付金	341,260千円
4款1項1目	： 滞納繰越分	1,815千円
4款1項1目	： 雑入（自動販売機電気使用料等）	30千円